



御前崎港で工事現場の安全パトロールを実施しました

御前崎港の完成自動車輸出の拠点となっている西埠頭1・2号岸壁は、供用開始から約40年が経過し老朽化が進んでいることから、清水港湾事務所では老朽化対策工事を進めており、今年度は既設波除堤の撤去を行っています。

中部地方整備局 清水港湾事務所では、11月26日（火）に当該工事の現場安全パトロールを実施しました（対象工事①）。事務所長ら職員9名のほか、安全衛生の専門家である磐田労働基準監督署や受注業者等が参加しました。陸上に仮置した浚渫土砂を、悪路でも走行できる不整地運搬車に載せて土砂置場へ運ぶ作業について、目視点検を行いました。

また、当日は静岡県御前崎港管理事務所が進めている海岸の胸壁を嵩上げする工事についても安全パトロールを実施しました（対象工事②）。

今後も受注者や関係機関と連携して安全パトロールを実施するなど 安全衛生に対する知識や理解を深め、工事の無事故・無災害を目指し、確実な安全対策・現場管理を徹底していきます。

1. 概要

日時：令和6年11月26日（火）13:00～15:00

場所：御前崎港 北ふ頭浚渫土仮置場所、中央ふ頭

対象工事①：令和6年度 御前崎港岸壁(-12m) (改良) 既設構造物撤去工事
(中部地方整備局清水港湾事務所発注)

対象工事②：令和6年度 御前崎港海岸津波対策緊急工事（静岡県発注）

参加者：30名

(御前崎港港湾建設工事安全協議会 ※18名、磐田労働基準監督署 光田安全衛生課長、御前崎港管理事務所 望月整備課長ほか1名、清水港湾事務所 田中所長ほか4名、中部地方整備局 杉本工事安全室補佐ほか3名)

※御前崎港において港湾工事を行う建設会社20社により構成される組織

2. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 御前崎港事務所

第二建設管理官室 山脇（やまわき）、坪倉（つぼくら）

TEL：0548-63-4840

E-mail：pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp



写真①：安全パトロールの実施状況（ベテラン職員から若手職員に説明）



写真②：浚渫土砂を運搬している状況（中央：不整地運搬車）



写真③：官民で合同パトロールしている状況



写真④：パトロール終了後 講評状況